

「今」と「未来」のために、今私たちができること - 中学校での取り組みを紹介 -

エス・ディー・ジーズ



「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けた世界共通の目標「SDGs」。「今」も「未来」も幸せに暮らし続けるために、今を生きる私たちは何ができるのか。一人一人が「**自分のこと**、」として考え、身近なことから行動していくことが大切です。今号から、市内の学校や企業などのSDGsに関する取り組みを紹介していきます。

大曲中学校の取り組み

私たちは、生徒一人一人にSDGsを「自分のこと」として意識してもらうため、My SDGsとして自分自身の目標を設定した上で実践し、振り返る活動を行っています。同様に、委員会SDGsとして委員会ごとにSDGsに関する取り組みを実践し、その内容を校内に掲示しています。

また、アルミ缶回収による地域ぐるみでのリサイクル活動や保育施設への絵本の寄贈なども行っています。今後も地域に貢献しながら私たちの思いを広げ、つなげていきます。



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



大曲西中学校の取り組み

私たちは、地域の方々との幅広いつながりを大切にしています。資源回収では、近隣の家庭を訪問し、古紙などの回収呼び掛けています。あさがお運動では、小学生や地域の方々といっしょを通して交流を深めています。その他にも、ふるさとクリーンアップや吹奏楽部による高齢者施設での交流、図書館の開放（試行中）なども行っています。

今後も地域の方々といっしょに信頼し合い、笑顔になれる活動を目指して、取り組みをさらに充実させていきます。



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任

